令和6年度福島県公債管理特別会計補正予算(第1号)

令和6年度福島県公債管理特別会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,924,521千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ78,607,375千円 とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補 正 による。

歳 入

		款			項	補 正 前 の 額					補	正	額	計	
1	財	産	収	入						22	5,480			61,686	287,166
					1 財産運	用 収 入				22	5,480			61,686	287,166
2	繰	入		金						45,85	7,374		;	3,862,835	49,720,209
					1 一般会計	繰 入 金				24,23	1,894		;	3,801,149	28,033,043
					2 基 金 繰	. 入 金				21,62	5,480			61,686	21,687,166
	歳		入		合	計				74,68	2,854		;	3,924,521	78,607,375

	款			項		補	正	前	0)	額	補	正	額	計
1 公	債	費							74,68	32,854		ć	3,924,521	78,607,375
			1 公	債	費				74,68	32,854		3	3,924,521	78,607,375
歳	出		合		計				74,68	82,854		3	3,924,521	78,607,375

令和6年度福島県土地取得事業特別会計補正予算(第2号)

令和6年度福島県土地取得事業特別会計の補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2,858,157千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ443,710千円 とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補 正」による。

歳 入

		款						項				補	正	前	0)	額	補	正	額	計
1	財	産	収	入											1,65	51,866			<sup>^</sup> 1,387,890	263,976
					1	財	産	運	用	収	入					1,866			0	1,866
					2	財	産	売	払	収	入				1,65	50,000			<sup>^</sup> 1,387,890	262,110
2	繰	入		金											1,65	50,000			<sup>^</sup> 1,470,267	179,733
					1	基	金	約	È	入	金				1,65	50,000			$^{\scriptscriptstyle \triangle}$ 1,470,267	179,733
3	繰	越		金												1			0	1
					1	繰		起	<u>È</u>		金					1			0	1
	Ā	裁	入			合			į	Ħ					3,30	01,867			<sup>^</sup> 2,858,157	443,710

		를 기	<b></b>						項			補	正	前	0)	額	補	Ī	E.	額	計
1	基	金	管	理	費											1,867				0	1,867
						1	基	金	管	理	費					1,867				0	1,867
2	土	地 取	得	事 業	費										1,6	50,000			^1,	470,267	179,733
						1	公 共	用坤	也取行	得 事	業費				1,6	50,000			^1,	470,267	179,733
3	繰		出		金										1,6	50,000			^1,	387,890	262,110
						1	基	金	繰	出	金				1,6	50,000			^1,	387,890	262,110
	j	歳		出			合			計					3,30	01,867			^2,	858,157	443,710

令和6年度福島県国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

令和6年度福島県国民健康保険特別会計の補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2,950,154千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ173,906,046 千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補 正」による。

歳 入

				(-1211)
款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
1 分担金及び負担金		45,875,628	<sup>^</sup> 2,726,645	43,148,983
	1 負 担 金	45,875,628	<sup>^</sup> 2,726,645	43,148,983
2 国 庫 支 出 金		51,417,630	2,254,944	53,672,574
	1 国 庫 負 担 金	30,432,540	2,120,431	32,552,971
	2 国 庫 補 助 金	20,985,090	134,513	21,119,603
4 前期高齢者交付金		59,795,670	<sup>^</sup> 152,815	59,642,855
	1 前期高齢者交付金	59,795,670	<sup>^</sup> 152,815	59,642,855
5 共同事業交付金		391,262	<sup>^</sup> 178,336	212,926
	1 共同事業交付金	391,262	<sup>^</sup> 178,336	212,926
7 繰 入 金		15,695,529	^1,671,808	14,023,721
	1 一般会計繰入金	10,715,529	^831,808	9,883,721
	2 基 金 繰 入 金	4,980,000	^840,000	4,140,000
8 繰 越 金		3,534,940	<sup>^</sup> 487,247	3,047,693

		款			項		補	正	前	0)	額	補	正	額	計
				1 繰	越	金				3,53	34,940			<sup>^</sup> 487,247	3,047,693
9	諸	収	入							14	1,359			11,753	153,112
				4 雑		入				14	1,359			11,753	153,112
	歳		入	合	Ē	†			1	176,85	6,200		Δ	2,950,154	173,906,046

					(単位千円)
	款	項	補 正 前 の 額	補正額	計
1	総 務 費		92,495	^4,167	88,328
		1 総 務 管 理 費	79,371	^3,008	76,363
		2 運 営 協 議 会 費	478	^95	383
		3 保険者機能強化事業費	12,646	^1,064	11,582
2	保険給付費等交付金		136,361,556	^227,690	136,133,866
		1 保険給付費等交付金	136,361,556	<sup>^</sup> 227,690	136,133,866
3	後期高齢者支援金等		26,876,488	^1,736,735	25,139,753
		1 後期高齢者支援金等	26,876,488	^1,736,735	25,139,753
4	前期高齢者納付金等		93,458	<sup>^</sup> 41,285	52,173
		1 前期高齢者納付金等	93,458	<sup>^</sup> 41,285	52,173
5	介 護 納 付 金		7,857,759	^152,237	7,705,522
		1 介 護 納 付 金	7,857,759	^152,237	7,705,522
6	病 床 転 換 支 援 金 等		595	<sup>^</sup> 583	12
		1 病床転換支援金等	595	<sup>^</sup> 583	12

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
7 共同事業拠出金		468,840	△178,336	290,504
	1 共同事業拠出金	468,840	△178,336	290,504
8 財政安定化基金支出金		180,000	△140,000	40,000
	1 財政安定化基金支出金	180,000	△140,000	40,000
9 保 健 事 業 費		171,971	^31,103	140,868
	1 保 健 事 業 費	171,971	^31,103	140,868
10 基 金 積 立 金		4,182	3,087,766	3,091,948
	1 基 金 積 立 金	4,182	3,087,766	3,091,948
12 諸 支 出 金		3,748,856	<sup>^</sup> 3,525,784	223,072
	1 償還金及び還付加算金	3,676,038	^3,520,194	155,844
	2 市 町 村 助 成 金	72,818	^5,590	67,228
歳 出	合 計	176,856,200	<sup>^</sup> 2,950,154	173,906,046

令和6年度福島県母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計補正予算(第1号) 令和6年度福島県母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。 (歳入歳出予算の補正) 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1.874千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ203.139千円とする。 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補 正しによる。

歳 入

	款			項		補 正	前	0)	額	補	正	額	計
2 繰	越	金						13	7,496			2,010	139,506
			1 繰	越	金			13	7,496			2,010	139,506
3 諸	収	入						5	8,549			^136	58,413
			2 貸 付	金元	利収入			5	8,431			<sup>^</sup> 136	58,295
歳	7	l.	合		計			20	1,265			1,874	203,139

款	項	補 正 前 の 額 補 正 額	計
1 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費		201,265 1,874	203,139
X II T A X	1 母子父子寡婦福祉資金 付 事 業 費	201,265 1,874	203,139
歳出	슴 計	201,265 1,874	203,139

令和6年度福島県小規模企業者等設備導入資金貸付金等特別会計補正予算(第2号) 令和6年度福島県小規模企業者等設備導入資金貸付金等特別会計の補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。 (歳入歳出予算の補正) 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ260,456千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ505,254千円とする。 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補

正しによる。

歳 入

	款			項		補	正	前	0	額	補	正	額	計
2 繰	越	金								8,029			△360	7,669
			1 繰	越	金					8,029			△360	7,669
3 諸	収	入							23	36,769			260,816	497,585
			2 貸 付	金 元	利 収 入				23	36,752			260,816	497,568
歳		入	合		計				24	14,798			260,456	505,254

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
1 中小企業高度化資金		235,751	260,816	496,567
	1 中小企業高度化資金費付 事業費	235,751	260,816	496,567
2 小規模企業者等設備導入資金 貸 付 事 業 費		9,047	<sup>^</sup> 360	8,687
	1 小規模企業者等設備導入資金 貸 付 事 業 費	9,047	^360	8,687
歳出	合 計	244,798	260,456	505,254

令和6年度福島県港湾整備事業特別会計補正予算(第2号)

令和6年度福島県港湾整備事業特別会計の補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ543,533千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3,389,600千円 とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(繰越明許費)

第2条 地方自治法 (昭和22年法律第67号) 第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2 表 繰越明許費」による。

(地方債の補正)

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

				(单位工円)
款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
1 分担金及び負担金		2	^2	0
	1 負 担 金	2	^2	0
2 使用料及び手数料		506,740	69,668	576,408
	1 使 用 料	506,740	69,668	576,408
3 財 産 収 入		1,080,703	^173,718	906,985
	1 財 産 売 払 収 入	1	^1	0
	2 財 産 運 用 収 入	1,080,702	^173,717	906,985
4 繰 入 金		1,485,819	<sup>^</sup> 567,532	918,287
	1 一般会計繰入金	1,485,819	<sup>^</sup> 567,532	918,287
5 繰 越 金		1	94,437	94,438
	1 繰 越 金	1	94,437	94,438
6 諸 収 入		168	290,814	290,982
	1 雑 入	168	290,814	290,982

	款		項	補	正	前	0)	額	補	正	額	計
7 県	債						85	59,700			<sup>^</sup> 257,200	602,500
		1 県	債				85	59,700			<sup>^</sup> 257,200	602,500
歳	入	合	計				3,93	33,133			^543,533	3,389,600

歳出	<u> </u>	3,933,133	<sup>^</sup> 543,533	3,389,600
	1 ふ 頭 埋 立 造 成 費	2,895	<sup>^</sup> 1,263	1,632
3 中之作港港湾整備事業費		2,895	^1,263	1,632
	3 港湾施設管理運営費	7,909	^2,997	4,912
	1 ふ 頭 埋 立 造 成 費	295,349	1,593	296,942
2 相馬港港湾整備事業費		328,332	<sup>^</sup> 1,404	326,928
	4 港湾施設管理運営費	35,097	754	35,851
	3 上屋管理運営費	39,881	^2,926	36,955
	2 荷 役 機 械 整 備 費	1,513,447	^535,971	977,476
	1 ふ 頭 埋 立 造 成 費	2,001,326	△2,723	1,998,603
1 小名浜港港湾整備事業費		3,589,751	^540,866	3,048,885
款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
				(丰区111)

## 第 2 表 繰 越 明 許 費

款		項			事	業	名	金	額
1 小名浜港港湾整備事業費									10,725
	2 荷 役	と 機 械	整	<b></b> 費					10,725
					荷役機械建造費				10,725
슴			計						10,725

## 第 3 表 地 方 債 補 正

却 佳 の 日 <i>か</i>	補	Ī	E	前	補	Ī	E E	後	
起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方	法
ふ 頭 埋 立 造 成 費 ( 小 名 浜 港 港 湾 整 備 事 業 費 )	509,800	1 借入方法 普通貸借又は 債券発行	年10% 以 内 (ただ	置期間を含む。) の期間	508,700	1 借入方法 普通貸借又は 債券発行	年10% 以 内 (ただ	起債日から35年以内 置期間を含む。)の において資金の融通	期間
荷役機械建造費(小名浜港港湾整備事業費)	349,900	債券の発行価 格は、知事が定 める。 2 借入資金	し、利 率見古 で借り	により償還する。ただ	93,800	債券の発行価格は、知事が定める。 2 借入資金	し、利 率見直 し方式 で借り	及び知事の定めると により償還する。 し、県財政の都合に 繰上償還をし、償還	ただ
		政府資金その他	入政金い利見をたおは該し利れ府にて率直行後い、見後率る資つ、のしっにて当直の)	を短縮し、又は借換えをすることができるものとする。		政府資金その他	入政金い利見をたおは該し利れ府にて率直行後い、見後率る資つ、のしっにて当直の)	を短縮し、又は借換することができるもする。	えを
計	859,700				602,500				

令和6年度福島県証紙収入整理特別会計補正予算(第1号)

令和6年度福島県証紙収入整理特別会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ177,929千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,630,837千円 とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補 正」による。

歳 入

	款					項			補	正	前	0)	額	補	正	額	計
1 証	紙	収	入									2,74	17,584			<sup>^</sup> 165,645	2,581,939
				1	証	紙	収	入				2,74	17,584			<sup>^</sup> 165,645	2,581,939
2 繰	赵	Ž	金									6	51,181			<sup>^</sup> 12,284	48,897
				1	繰	越	ļ	金				6	51,181			<sup>^</sup> 12,284	48,897
歳	克	入			合		計					2,80	8,766			<sup>△</sup> 177,929	2,630,837

歳 出

	款	項		補	正	前	0)	額	補	正	額	計
1 繰	出金						2,77	73,603			^177,929	2,595,674
		1 一般会言	十 繰 出 金				2,77	73,603			<sup>^</sup> 177,929	2,595,674
歳	出	合	計				2,80	08,766			<sup>△</sup> 177,929	2,630,837

令和6年度福島県奨学資金貸付金特別会計補正予算(第2号)

令和6年度福島県奨学資金貸付金特別会計の補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ62,829千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ325,332千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

歳 入

	款		項		補	正前	う の	額	補	正	額	計
3 繰	入	金					1	17,766			^86,331	31,435
			1 一般会計	繰 入 金			,	74,229			<sup>^</sup> 47,834	26,395
			2 基 金 繰	入 金			۷	13,537			△38,497	5,040
5 諸	収	入					23	33,963			23,502	257,465
			2 貸 付 金 元	利 収 入			23	33,873			21,024	254,897
			3 雑	入				89			2,478	2,567
歳	7	λ	合	計			38	38,161			<sup>△</sup> 62,829	325,332

款			項	補	正	前	0)	額	補	正	額	計
1 奨学資金賃	章 付 事 業 費						38	88,161			^62,829	325,332
		1 奨学資金	全貸付事業費				38	88,161			△62,829	325,332
歳	出	合	計				38	88,161			<sup>△</sup> 62,829	325,332

令和6年度福島県流域下水道事業会計補正予算(第4号)

(総 則)

第1条 令和6年度福島県流域下水道事業会計の補正予算(第4号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出の補正)

第2条 収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。なお、営業費用中の処理場費3,900千円、資産減耗費1,400千円の財源に充てるため、企業債5,300千円を借り入れる。

科目	既決予定額	補正予定額	計
収 入			
第1款 流域下水道事業収益	8,780,996千円	△374,696千円	8,406,300千円
第1項 営 業 収 益	4,157,200千円	△275,767千円	3,881,433千円
第2項 営業外収益	4,237,039千円	△98,929千円	4,138,110千円
支 出			
第1款 流域下水道事業費用	9,051,478千円	△319,650千円	8,731,828千円
第1項 営 業 費 用	8,189,960千円	△389,960千円	7,800,000千円
第3項 特 別 損 失	635,196千円	70,310千円	705,506千円

(資本的収入及び支出の補正)

第3条 資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額5,901千円は、過年度 分損益勘定留保資金5.901千円で補塡するものとする。)。

科目		既決予定額	補正予定額	計
収入				
第1款 資本的収	入	3,388,388千円	△430,771千円	2,957,617千円
第1項 企 業	債	514,600千円	△105,700千円	408,900千円
第2項 補 助	金	1,143,000千円	△222,895千円	920,105千円
第4項 負 担	金	770,102千円	△102,177千円	667,925千円
第5項 固定資産売	却代金	0千円	1千円	1千円
支 出				
第1款 資本的支	出	3,394,275千円	△430,757千円	2,963,518千円
第1項 建設改良	費	2,110,017千円	△430,757千円	1,679,260千円
(企業債の補正)				
第4条 企業債を次のとお	り補正する。			
	補	正	前	
起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
建設改良費	513,950千円 1	借入方法 普通貸借又は 券発行 債券の発行価 は、知事が定 る。 借入資金 政府資金その	(ただし、む。格 利率見直し件がめ 方式で借り還入れる政府よ他 資金についし、	責日から30年以内(据置期間を含。)の期間において資金の融通条及び知事の定めるところにより償する。ただし、事業会計の都合にり繰上償還をし、償還年限を短縮、又は借換えをすることができるのとする。

有形品	固定資産	購入費	650千円		同	上 上	った後 いて見 取 の 同	、当し後	同	Ŀ
管	渠	費	12,400千円	2	借入方法借入資金	普通貸借又は債券発行 債券の発行価格は、知事が定める。 政府資金その他	年(利方入資で見っい該年に利方入資で見っい該%だ見でるに利し後は「	以し直借政つ率をに、内、しり府いの行お当	起債日から10年以む。)の期間におい件及び知事の定し、とうない。とする。	内(据置期間を含 いて資金の融通条 るところにより償 事業会計の都合に 、償還年限を短縮
処	理場	· 費	3.900千円		同	上	後の利同	J 率 ) 上	同	上
	至 減	耗 費	2,400千円		同	上	同	上	司	上
±7	債の目	ńź	補 限 度 額		<b>扫</b> 僐	正の方法	利率	後	償還の	<b>士</b>
	役改		成 及 領 408,295千円	1 2	借入方法借入資金	普通貸借又は債券発行 債券の発行価格 は、知事が定め る。 政府資金その他	年10%(た対して) 年10%(大学で) 10%で 利力 大変 でるに	以し直借政内、しり府	起債日から30年以 む。)の期間におい 件及び知事の定め 還する。ただし、 より繰上償還をし し、又は借換えを	内(据置期間を含 いて資金の融通条 るところにより償 事業会計の都合に 、償還年限を短縮

							て、利率の 見直後に いて 見直 いて 見直 の 利率)	ものとする。	
有形固	固定資產購	<b>孝</b> 入費	605千円		同	上	同 上	同	上
管	渠	費	0千円	1	1 借入方法	普通貸借又は債券発行 債券の発行価格 は、知事が定め る。	年10%以内 (ただし、 利率見直し 方式で借り 入れる政府	起債日から10年以内 む。)の期間におい 件及び知事の定める 還する。ただし、事 より繰上償還をし、	て資金の融通条 ところにより償 事業会計の都合に
				2	借入資金	政府資金その他	資金に利して で見っい を で見って で見って で見って の利 の利 の利 の利	し、又は借換えをす ものとする。	- ることができる
処	理場	費	3,900千円	1	借入方法	普通貸借又は債券発行 債券の発行価格 は、知事が定め る。	年10%以内 (ただし、 利率見直し 方式で借り 入れる政府	起債日から30年以内 む。)の期間におい 件及び知事の定める 還する。ただし、事 より繰上償還をし、	て資金の融通条 ところにより償 事業会計の都合に
				2	借入資金	政府資金その他	資で見っい を で を で で 見た で 見 で に で 見 が の の で に の の の の の の の の の の の の の	し、又は借換えをすものとする。	-ることができる -

1,400千円 1 借入方法 普通貸借又は債 年10%以内 起債日から10年以内 (据置期間を含 資 産 減 耗 費 券発行 (ただし、 む。)の期間において資金の融通条 債券の発行価格 利率見直し 件及び知事の定めるところにより償 は、知事が定め 方式で借り 還する。ただし、事業会計の都合に る。 入れる政府 より繰上償還をし、償還年限を短縮 2 借入資金 政府資金その他 資金につい し、又は借換えをすることができる て、利率のものとする。 見直しを行 った後にお いては、当 該見直し後 の利率)

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第5条 議会の議決を経なければ流用することのできない経費を次のとおり補正する。

科 目 既決予定額 補正予定額 計

職 員 給 与 費 211,590千円 1,528千円 213,118千円

令和6年度福島県工業用水道事業会計補正予算(第3号)

(総 則)

第1条 令和6年度福島県工業用水道事業会計の補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量の補正)

第2条 業務の予定量を次のとおり補正する。

	事	項	既決予定量	補正予定量	計
(1)	給 水	件数	66件	△1件	65件
(2)	年間総	治水量	321,636,540立方メートル	382,431立方メートル	322,018,971立方メートル
(3)	一日平均	均給水量	881,196立方メートル	1,048立方メートル	882,244立方メートル

(収益的収入及び支出の補正)

第3条 収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

科   目	既決予定額	補正予定額	計
収 入			
第1款 工業用水道事業収益	3,108,645千円	10,739千円	3,119,384千円
第1項 営 業 収 益	2,787,511千円	9,178千円	2,796,689千円
第2項 営業外収益	293,831千円	6,768千円	300,599千円
第3項 特 別 利 益	27,303千円	△5,207千円	22,096千円
<b>去</b> 出			

第1款 工業用水道事業費用	2,946,975千円	△74,274千円	2,872,701千円
第1項 営 業 費 用	2,779,153千円	6,570千円	2,785,723千円
第2項 営業外費用	115,687千円	△31,013千円	84,674千円
第3項 特 別 損 失	52,135千円	△49,831千円	2,304千円
(資本的収入及び支出の補正)			
第4条 資本的収入及び支出の予定額を次のとお	り補正する(資本的収入額	質が資本的支出額に対し不力	足する額1,341,936千円は、過
年度分損益勘定留保資金1,341,936千円で補塡す	るものとする。)。		
科目	既決予定額	補正予定額	計
収入			
第1款 資本的収入	2,237,007千円	△360,000千円	1,877,007千円
第1項 企 業 債	2,237,000千円	△360,000千円	1,877,000千円
支出			
第1款 資本的支出	3,735,692千円	△516,749千円	3,218,943千円
第1項 建設改良費	2,804,152千円	△309,510千円	2,494,642千円
第2項 企業債等償還金	931,539千円	△207,239千円	724,300千円
(継続費の補正)			
第5条 継続費の総額及び年割額を次のとおり補う	正する。		
補	正	前	
款    項   事	業名	総 額	年 度 年 割 額

1	資本的支出	1	建設改良費		夏改築工事 工業用水道		600,	000千円	9 令和5年度	100,000千月
				(2) 1.	工米用水炬	)			令和6年度	500,000千月
			;	補		正		後		
	款		項	-	事 業	名	総	額	年 度	年 割 額
1	資本的支出	1	建設改良費		夏改築工事 工業 円 4 漢		1,000,	000千円	9 令和5年度	100,000千月
				(勿米)	工業用水道	)			令和6年度	500,000千月
									令和7年度	20,000千月
									令和8年度	190,000千月
									令和9年度	100,000千月
									令和10年度	90,000千月
(企	業債の補正)									
第6条	企業債を次の	とま	3り補正する。							
			衤	浦		正		前		
	起債の目的		限度額		起債	の方法	利	率	償・還・の	方 法
工業費	<b>美用水道建設改</b> 身		2,237,000千円	2	借入方法借入資金	券発行 債券の発行価格 は、知事が定め る。	年10% に利方入資で利方ので見でるに利	し直借政つ	起債日から30年以内 む。)の期間におい 件及び知事の定める 還する。ただし、事 より繰上償還をし、 し、又は借換えをす ものとする。	て資金の融通 ところにより 業会計の都合い 償還年限を短

った後にお いては、当 該見直し後 の利率)

補 正 後

起債の目的 限度額 起債の方法 利率 償還の方法

工業用水道建設改良 1.877,000千円 1 借入方法 普通貸借又は債 年10%以内

券発行

債券の発行価格 利率見直し は、知事が定め 方式で借り

る。 入れる政府 2 借入資金 政府資金その他 資金につい

(利方入資て見っい該た率式れ金、直たて見でるに利し後は直し直借政つ率をに、し

の利率)

起債日から30年以内(据置期間を含む。)の期間において資金の融通条件及び知事の定めるところにより償還する。ただし、事業会計の都合により繰上償還をし、償還年限を短縮し、又は借換えをすることができるものとする。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第7条 議会の議決を経なければ流用することのできない経費を次のとおり補正する。

科 目 既決予定額 補正予定額 計

職員給与費 295.885千円 291千円 296.176千円

(たな卸資産購入限度額の補正)

第8条 たな卸資産の購入限度額を次のとおり補正する。

既決予定額 補正予定額 計



令和6年度福島県地域開発事業会計補正予算(第3号)

(総 則)

第1条 令和6年度福島県地域開発事業会計の補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

(収益的支出の補正)

第2条 収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

料 目	既決予定額	補止予定額	計
支出			
第1款 地域開発事業費用	10,161千円	1,530千円	11,691千円
第1項 営 業 費 用	9,759千円	△2,770千円	6,989千円
第 3 項 特 別 損 失	1千円	4,300千円	4,301千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第3条 議会の議決を経なければ流用することのできない経費を次のとおり補正する。

科 目 既決予定額 補正予定額 計

職員給与費 6,981千円 ^160千円 6,821千円

令和6年度福島県立病院事業会計補正予算(第3号)

(総 則)

第1条 令和6年度福島県立病院事業会計の補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量の補正)

第2条 業務の予定量を次のとおり補正する。

事	Į	頁			既決予定量	補正予定量	計
患	者	米女	攵				
入	院	患	者	年 間 患 者 数	47,893人	<sup>△</sup> 1,329人	46,564人
				1日平均患者数	131人	$^{ riangle}3$ $\curlywedge$	128人
外	来	患	者	年 間 患 者 数	109,525人	△8,802人	100,723人
				1日平均患者数	451人	△37人	414人

(収益的収入及び支出の補正)

第3条 収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

科 目	既決予定額	補正予定額	計
収入			
第1款 病院事業収益	9,773,687千円	△214,859千円	9,558,828千円
第1項 医 業 収 益	2,893,102千円	△134,602千円	2,758,500千円
第2項 医業外収益	6,086,460千円	△85,168千円	6,001,292千円

第3項 特 別 利 益	794,125千円	4,911千円	799,036千円
支出			
第1款 病院事業費用	9,120,149千円	△300,136千円	8,820,013千円
第1項 医 業 費 用	8,953,441千円	△319,206千円	8,634,235千円
第2項 医業外費用	152,869千円	13,218千円	166,087千円
第3項 特 別 損 失	13,839千円	5,852千円	19,691千円
(次十的四月五八十二)			

(資本的収入及び支出の補正)

第4条 資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額805,000千円は、過年 度分損益勘定留保資金804,059千円及び当年度分損益勘定留保資金941千円で補塡するものとする。)。

科目	既決予定額	補正予定額	計
収入			
第1款 資本的収入	1,588,134千円	△34,754千円	1,553,380千円
第1項 企 業 債	262,500千円	△17,100千円	245,400千円
第3項 補 助 金	396,973千円	△21,036千円	375,937千円
第4項 県立病院施設整備基金繰入金	171千円	245千円	416千円
第5項 雜 収 入	2,399千円	3,137千円	5,536千円
支 出			
第1款 資本的支出	2,393,134千円	△34,754千円	2,358,380千円
第1項 建設改良費	697,112千円	△38,129千円	658,983千円

第3項 県立病院旅	<b></b> 起設整備基金積立金	之		2,160千円	3,375	千円 5,535千円
(企業債の補正)						
第5条 企業債を次のとま	らり補正する。					
	補			正	前	
起債の目的	限度額		起債	の方法	利 率	償 還 の 方 法
県立病院新改築事業費	123,200千円	2	借入資金	普通貸借又は債券発行 債券の発行価格は、知事が定める。 政府資金その他	年10分子入資で見っい該の%だ見でるに利し後は直率以し直借政つ率をに、しり内、しり府いの行お当後内、しり府いの行お当後	起債日から30年以内(据置期間を含む。)の期間において資金の融通条件及び知事の定めるところにより償還する。ただし、事業会計の都合により繰上償還をし、償還年限を短網し、又は借換えをすることができるものとする。
	補			正	後	
起債の目的	限度額		起債	の方法	利 率	償還の方法
県立病院新改築事業 費	106,100千円	2	借入方法借入資金	普通貸借又は債券発行 債券の発行価格 は、知事が定め る。 政府資金その他	年10%以 ( た 利 で 利 で え れ る に る に 利 る に る に る に る に る に る に る に る	起債日から30年以内(据置期間を含む。)の期間において資金の融通条件及び知事の定めるところにより償還する。ただし、事業会計の都合により繰上償還をし、償還年限を短網し、又は借換えをすることができるものとする。

った後にお いては、当 該見直し後 の利率)

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第6条 議会の議決を経なければ流用することのできない経費を次のとおり補正する。

科 目 既決予定額 補正予定額 計

職員給与費 4.541.571千円 29.585千円 4.571.156千円

交 際 費 833千円 83千円 916千円

(他会計からの補助金の補正)

第7条 共済組合追加費用、統轄管理経費、基礎年金拠出金公的負担経費、児童手当経費、経営改革支援経費、退職手当対応経費、 県立病院改革プラン実行経費に充てるため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額を次のとおり補正する。

既決予定額 補正予定額 計

870,223千円 △36,100千円 834,123千円